

- 今月のピックアップ -

『豊臣家の包丁人』

豊臣家の天下統一の陰に、知られざる包丁人(料理人)の姿があった。

その男は京出身の大角与左衛門。味方の兵たちを食でまとめあげ、敵方の調略にも一役買っていたという。屑として捨てられていた雉の内臓を使った汁。

決死の戦の前に、即席のかまどで焼いた下魚のかまぼこ。

秀吉と秀長の故郷の味、ドジョウの味噌鍋。秀吉・秀長の豊臣兄弟に仕えた包丁人が作る、人と人との心をつなぐ料理とは？

(出版社紹介より記載)

カルチャープラザ仁多図書室

「夫を亡くして 北村透谷の妻・ミナ」

「DANGER」

「神国日本」

「おひとりシニア、1年生」

「おすしがふくをかいにきた」

「そらいる男爵」

「せかいでさいしよに」

ズボンをはいた女の子」  
キース・ネグレー 作

6月の休室日

月曜日  
月末休室(30日)

横田コミュニティセンター図書室

「熟柿」

「被告人、A」

「コレステロール・中性脂肪」

「入院・転院・退院の困りごと 完全解決！」

「はるをみつけたよ」

「ノラネコぐんだんこんには」

「どうやってできるの？ラーメン」

佐藤 正午 著  
中山 七里 著  
NHK出版 編  
岡江 晃児 編著  
平野 恵理子 さく  
工藤 ノリコ 著  
ひさかたチャイルド 編

6月の休室日

日曜日



いずものくに  
出雲國たたら風土記

～鉄づくり千年が生んだ物語～

日本遺産に認定されてから10周年を迎えます。

出雲國たたら風土記の魅力を広げていくため、鉄の道文化圏推進協議会では、以下のような補助事業を設けています。ぜひご利用ください。

◆鉄の道文化圏推進協議会 補助事業のご紹介

1、【旅行事業者向け】 たたら観光貸切バス旅行商品造成支援事業

旅行業を保有する事業者が日本遺産「出雲國たたら風土記」の構成文化財等を巡るバスツアーを実施する場合、貸切バスに係る経費の一部を支援します。

※旅行事業者を通じての支援となりますので、ご注意ください。

- ①鉄の道文化圏内(安来市・雲南市・奥出雲町)で宿泊する場合、上限30千円
- ②鉄の道文化圏外(安来市・雲南市・奥出雲町)以外の島根県内及び日帰りの場合、上限10千円

2、【事業者向け】 お土産品開発事業支援補助金

事業者が日本遺産「出雲國たたら風土記」を想起できるお土産品を開発する場合、パッケージ改良や新商品開発に係る経費の一部を支援します。

- ①「出雲國たたら風土記」ストーリーを活用したお土産品を新たに開発する場合、上限200千円
- ②既存商品を改良する場合、上限100千円

過去に当該事業を活用して開発されたお土産品



安来節演芸館 金太郎あめ



鍛冶工房弘光  
金屋子神社に係る記念品

※上記補助事業はいずれも予算に達した場合、打ち切りとなります。お早めにご相談ください。

鉄の道文化圏推進協議会 雲南市担当課 観光振興課  
電話：40-1054